

「公共事業コスト構造改善プログラム」

【施策名：Ⅱ 計画・設計・施工の最適化 【1】計画・設計の見直し 施策9】

地形を考慮した構造形式の見直し

工事名：一般国道7号陣場視距改良事業 矢立峠橋下部工工事

概要：【従来】 逆T式橋台 → 【新】 プラット式橋台でスリム化

効果

- 当初、施工性がよい逆T式橋台を計画していたが、山岳橋梁特有の複雑な地形により橋台規模が大きくなったため、底版を必要としないプラット式橋台を採用した。
- 橋台のスリム化及び周辺地形の改変面積が縮小されコスト改善が図られた。

■工事費を240百万円から190百万円に改善（改善率50百万円、改善率約20%）

